

## コミュニケーション・オン・プログレス (Communication On Progress)

2021年8月31日  
黒田グループ株式会社

対象期間：2020年4月1日～2021年3月31日について、ご報告します。

### 記

#### 1. 最高経営責任者による「GC10原則」への継続的支持の表明

私たちを取り巻く事業環境は、これまでの価値観、社会の在り方や生活そのものが大きく変化する分岐点に突入しております。

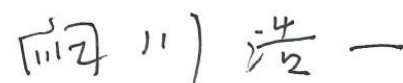
私たちは、このような変化への的確な対応を迫られると共に、貧困や飢餓、気候変動や生物多様性、さらには紛争鉱物問題を含むサプライチェーンにおける人権問題など様々な地球規模の課題にも直面しています。

当社グループは、創業以来変わらぬ企業理念として「生命」、「自由」、および「創造」を掲げ、社会や環境から受ける恩恵に感謝し、自由に創造的に事業を発展し続けることが黒田グループの存在意義であると考えております。

このような考えに基づき、2011年3月に国連グローバル・コンパクト（GC）へ加盟し、GC10原則をCSRの基軸として活動を続けてきました。

黒田グループは、今後も事業活動を通じて豊かな社会の実現に貢献するとともに、社会が直面している様々な課題の解決に貢献できるよう取り組んで参ります。

2021年8月31日  
黒田グループ株式会社



代表取締役 細川 浩一

## 2. 国連グローバルコンパクトの4分野における主な実施項目と評価

2020年度の目標・計画に対する主な実施項目と評価をご報告します。

(評価基準⇒ ◎：目標以上    ○：目標どおり    △：未達)

### 【人権】

2020年度の目標・計画	2020年度の主な実施項目	評価
人権尊重への社内周知と理解を促進させる	①「ハラスメント行為の禁止および防止」に関するトップからのメッセージ発信 ②パワーハラスメントに関するガイドライン制定 ③人権に関する取り組み状況について社内調査を実施	○

### 【労働】

2020年度の目標・計画	2020年度の主な実施項目 評価	評価
従業員の育成を図る	①各職種に向けたテーマ別研修を実施 ②管理職を対象とした評価者研修に加え、非管理職を対象とした目標設定研修を実施	○
働き方改革、女性活躍支援に向けての取り組みを推進する	①一般職から総合職への職種転向を希望する女性社員を対象に試験を実施 ②直接部門における女性管理職の新規採用を実施 ③男性社員の長期育児休業取得を促進/実施 ④テレワーク制度導入に向けたグループ指針の制定及び規則・規程の整備 ⑤育児・介護休業法施行規則改正にともない適切な運用が図れるように、グループ指針の制定及び規則・規程の整備 ⑥定年後の働き方をより自由に選択できるよう、定年制再雇用制度に時短勤務制度を新設 ⑦多様化する社員のライフスタイルの充実化のため、年金や社会保険、資産形成等に関するライフプランセミナーを開催 ⑧有給休暇取得状況の管理/実施	○
従業員の健康を促進させる	①35才以上の社員を対象に、全額会社負担による人間ドック検診を実施 ②40才以上の社員を対象に、脳ドック・肺がん検診受診支援（費用補助）を実施 ※今年度は特に支援内容の周知と未利用者へ個別受診を促進	○

	③女性社員を対象に、子宮がん・乳がん検診受診支援（費用補助）を実施 ④人間ドックで何らかの異常があった場合の、二次検査受診支援（費用補助）を実施 ⑤新型コロナ感染拡大防止策を実施 ⑥労働に関する取り組み状況について社内調査を実施	
メンタルヘルス対策プログラムを充実させる	コロナ禍における社員の不安解消・ストレス軽減を目的に、臨床心理士によるオンラインカウンセリングの体制を整備	○

#### 【環境】

2020 年度の目標・計画	2020 年度の主な実施項目	評価
環境保全活動を推進する	① I S O 1 4 0 0 1 の認証取得及び維持 ②電力使用量、ガソリン消費量、コピー用紙使用量、産業廃棄物排出量の削減実施、又は維持 ③電子化推進を目的として、電子マニフェストの導入実施 ④環境に関する取り組み状況について社内調査を実施 ⑤C S R 活動における推進体制の見直しを実施	○

#### 【腐敗防止】

2020 年度の目標・計画	2020 年度の主な実施項目	評価
ガバナンスを強化する	①ガバナンス委員会の定期開催を実施 ②内部統制の再構築/構築を実施 ③腐敗防止に関する取り組み状況について社内調査を実施	○